



「イオン 首里城復興支援プロジェクト」

御万人ぬ うまんちゅ くくる 首里城

意味：みんなの心首里城

くくる 首里城を再びと願う多くの支援の心に、 沖縄からありがとう。

イオンは、2019年10月31日未明に発生した大規模火災により世界遺産の首里城が甚大な被害を受けたこととともない、「イオン 首里城復興支援プロジェクト」を発足し、支援をしています。文化的資産を次代に継承するため、2026年首里城正殿復元まで継続的に支援します。



沖縄の皆さまからの「ありがとう」、メッセージムービーの詳細はこちら➡



「イオン 首里城復興支援プロジェクト」の取り組みについて

- ①イオングループ各社において実施した首里城支援募金と、「首里城WAON」ご利用金額の一部を（一財）沖縄美ら島財団の「首里城基金」に寄付します。これまでに全国のお客さまから寄せられた善意の総額は約8,290万円にのぼります。
- ②（公財）イオン環境財団が「苗木の里親プロジェクト」を発足し、首里城復興支援の一環として、復元に必要となる木材「イヌマキの木」を、地域の皆さまとともに育てていきます。
- ③（公財）イオンワンパーセントクラブは、2020年より向こう5年間に5億円の支援を表明し、寄付金を沖縄県に贈呈しています。



「首里城WAON」